

## (8) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

## 1 運営費交付金債務の増減の明細

[単位:円]

期首残高	当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
1,270,270,510	17,270,332,000	14,061,385,344	506,133,278	-	14,567,518,622	1,282,188,613	2,690,895,275

## 2 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

## ① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

[単位:円]

区 分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発	4,672,597,299	4,672,597,299	人件費:3,006,228,143、研究材料消耗品費:152,212,753、保守修繕費:417,619,624、水道光熱費:147,048,185、その他:949,488,594
重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発	4,238,510,745	4,238,510,745	人件費:2,185,875,731、研究材料消耗品費:150,674,846、保守修繕費:723,775,012、水道光熱費:222,806,740、その他:955,378,416
重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査	1,023,749,028	1,023,749,028	人件費:294,290,435、研究材料消耗品費:101,195,269、外部委託費:187,020,592、水道光熱費:348,544,650、その他:92,698,082
人材育成業務	1,619,013,239	1,625,874,426	人件費:588,695,783、研究材料消耗品費:57,657,576、保守修繕費:430,210,607、水道光熱費:104,562,445、その他:444,748,015
人材育成業務のうち長期契約を要する業務	14,280	14,280	保険料:14,280
研究開発マネジメント(業務経費)	336,458,663	353,897,087	人件費:204,435,800、研究材料消耗品費:3,097,336、保守修繕費:4,796,658、水道光熱費:246,637、その他:141,320,656
研究開発マネジメント(業務経費)のうち長期契約を要する業務	41,580	41,580	保守修繕費:41,580
一般管理費のうち研究・教育勘定の長期契約を要する業務	15,253,453	15,253,453	その他委託費:630,625、保険料:14,622,828
一般管理費のうち海洋水産資源開発勘定の長期契約を要する業務	40,632	40,632	保険料:40,632
期間進行基準による振替額			
研究開発マネジメント(一般管理費)	82,071,633	82,483,410	人件費:30,001,210、保守修繕費:4,712,382、水道光熱費:2,073,908、その他:45,695,910
一般管理費(法人共通)	2,073,634,792	2,077,875,048	人件費:1,352,238,729、消耗品費:2,103,889、保守修繕費:41,715,247、水道光熱費:59,550,706、その他:622,266,477
合計	14,061,385,344	14,090,336,988	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発	251,916,036	工具器具備品:101,180,728、 貯蔵品:119,739,801 その他:30,995,507	-	
重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発	155,659,210	工具器具備品:47,693,976、 貯蔵品:85,998,688、 その他:21,966,546	-	
重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査	16,467,011	工具器具備品:14,077,800、 貯蔵品:2,389,211	-	
人材育成業務	73,231,945	工具器具備品:6,603,300、 貯蔵品:64,329,645、 その他:2,299,000	-	
研究開発マネジメント(業務経費)	334,430	特許権:3,482,206、 工業所有権:▲3,147,776	-	
研究開発マネジメント(一般管理費)	2,861,870	構築物:997,370 工具器具備品:1,864,500	-	
法人共通	5,662,776	工具器具備品:1,871,298 ソフトウェア:3,228,500、 貯蔵品:562,978	-	
合計	506,133,278		-	

3 引当金見返との相殺額の明細

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発	471,154,124	賞与引当金見返:255,253,085、 退職給付引当金見返:215,901,039
重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発	342,583,569	賞与引当金見返:185,598,530、 退職給付引当金見返:156,985,039
重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査	44,313,271	賞与引当金見返:19,629,739、 退職給付引当金見返:24,683,532
人材育成業務	187,297,344	賞与引当金見返:94,020,223、 退職給付引当金見返:93,277,121
研究開発マネジメント(業務経費)	41,855,093	賞与引当金見返:15,296,878、 退職給付引当金見返:26,558,215
研究開発マネジメント(一般管理費)	21,607,670	賞与引当金見返:2,449,540、 退職給付引当金見返:19,158,130
法人共通	173,377,542	賞与引当金見返:120,818,579、 退職給付引当金見返:52,558,963
合計	1,282,188,613	

4 運営費交付金債務残高の明細

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	2,690,895,275	<p>○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりである。</p> <p>重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に456,026,869円を収益化予定である。</p> <p>重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に746,523,717円を収益化予定である。</p> <p>重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に1,442,738,059円を収益化予定である。</p> <p>人材育成業務のうち長期契約を要する業務は既に支出済みの保険料等複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に53,110円を収益化予定である。</p> <p>研究開発マネジメントのうち長期契約を要する業務は既に支出済みの保守修繕費の複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に162,855円を収益化予定である。</p> <p>一般管理費のうち研究・教育勘定の長期契約を要する業務は既に支出済みの保険料等複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に45,268,696円を収益化予定である。</p> <p>一般管理費のうち海洋水産資源開発勘定の長期契約の前払を要する業務は既に支出済みの保険料等複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に121,969円を収益化予定である。</p>
期間進行基準を採用した業務に係る分	-	○翌事業年度への繰越額は無い。
計	2,690,895,275	